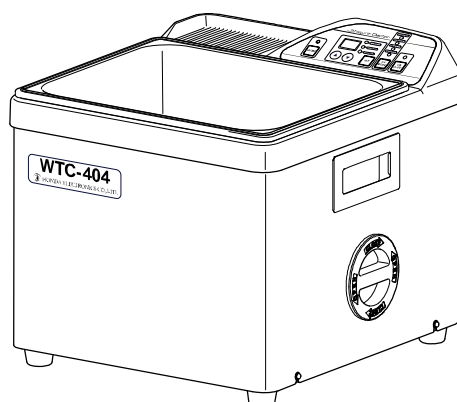


取扱説明書

超音波洗浄機

WTC-404/408



- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にご使用ください。
- お読みになった後は、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

保証書付 保証書は、本書の裏表紙に付いています。



本物電子株式会社®

目 次

1	はじめに	2
2	ご使用の前に	4
2.1	安全にご使用いただくために	4
2.2	安全上のご注意	6
3	各部の名称とはたらき	11
3.1	各部の名称	11
3.2	付属品	14
4	操作方法	15
4.1	洗浄をする	15
4.2	洗浄後の作業	19
5	オプション品の使い方	20
5.1	ビーカーの利用方法	20
5.2	専用バスケットの利用方法	21
5.3	洗浄槽フタの利用方法	21
6	トラブルシューティング	22
7	仕様、構成、オプション	24
8	外形寸法	25
9	アフターサービス	26
9.1	保証について	26

1 はじめに

このたびは超音波洗浄機 WTC-404/408 をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- あなたの安全を守るため、操作の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分内容を理解してください。
- この取扱説明書をお読みになった後は、紛失・損傷の起さないような場所に保管し、必要なときすぐに読めるようにしておいてください。
- あなたが製品を転売または譲渡する場合は、この取扱説明書を新しい所有者にお渡しください。
- この取扱説明書に書かれていない使用法、あるいは間違った使用法を行った結果招いた人身事故および物的損傷に対しては、当社は一切の製造物責任法(PL法)上の責任を負いません。

本機について

本機は、水や溶剤に超音波の振動を加えることで、金属部品など様々な洗浄物の汚れを効果的に落とすことができる洗浄機です。以下に、本機の主な機能と特長を説明します。

主な機能と特長	参照箇所
モードセット機能 状況に応じて洗浄する機能を選択できます。	17 ページ
時間、出力、温度調節機能 洗浄対象によって、洗浄する時間や出力、洗浄槽内の温度を調節できます。	17 ページ
ヒーターON/OFF 機能 洗浄槽内の温度を上昇させ、洗浄効果を高めます。	18 ページ

本書で使用している記号

本書では、情報の内容により次の 2 つの記号を使用して説明しています。



メモ

役に立つ情報を記載しています。



重要

知っておいていただきたい重要な情報を記載しています。

- ・ 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することはおやめください。
- ・ 仕様変更等により、本書の内容と一部異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 本書の内容についてご不明な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がございましたら、お手数ですが当社までご連絡ください。

2 ご使用の前に

本機は、安心してお使いいただけるよう、細心の注意を払って設計、製造されています。しかし、お使いになる方が本書で指示されている正しい使い方を無視したり、取り扱い上の安全注意事項を守っていただけなかったりした場合は、身体や他の物的財産への損傷をもたらす恐れがあります。

操作の前に、本書をよく読み、安全注意事項および正しい操作方法を十分理解してから、本機をご使用ください。

2.1 安全にご使用いただくために

注意事項の分類

安全に関わる注意事項を、その危険の大きさの程度によって、次のように分類して説明しています。

 危険	取り扱いを誤った場合、死亡もしくは重傷となる事故を招く恐れが特に高いもの。
 警告	取り扱いを誤った場合、死亡もしくは重傷を負う可能性が想定されるもの。
 注意	軽傷を負う可能性が想定されるか、または物的損害の発生する恐れのあるもの。

本書内および本機の図記号

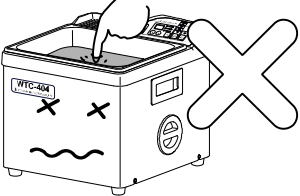
本書および製品では、お守りいただく内容や禁止、注意事項について、次の図記号を使用しています。

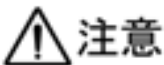
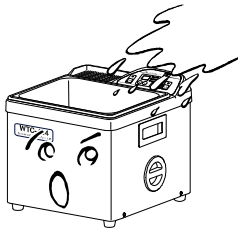
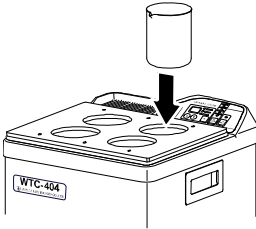
	「してはいけないこと」を意味しています。		「分解禁止」を意味しています。
	「守らなければならない指示事項」を意味しています。		製品にこのマークが表示されている場合、本書の該当箇所を参照していただく必要のあることを示しています。
	「アースを確実に取り付けること」を指示しています。		

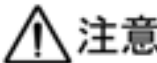
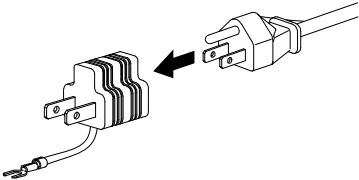
2.2 安全上のご注意

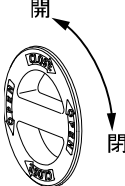
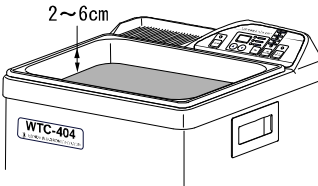
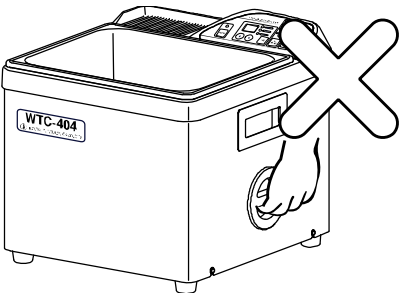
人への危害や故障、火災等の損害を未然に防ぐため、重要な内容を記載しています。
よくお読みのうえ、注意事項を守ってご使用ください。

 危険	
 分解禁止	本機の内部には高電圧のユニットがあります。決して本機を開けないでください。 これを無視すると死亡もしくは重傷を負う事故となります。
 禁止	次の液は絶対に使用しないでください。 ・引火性、爆発性のある液(シンナー等) ・有機溶剤、酸、強アルカリ(内部配管およびタンクをいため、液漏れにつながり故障の原因となります) また、引火性、爆発性の雰囲気中では絶対に本機を使用しないでください。 
	アースは、外れないように確実に接続してください。 故障や漏電のときにアースが接続されていないと感電、火災、けがの原因になります。 ただし、次のようなところには絶対にアースを接続しないでください。 ・水道管:配管の途中に塩化ビニルのものがあり、アースされない可能性があります ・ガス管:引火、爆発する危険性があります ・電話線のアースや避雷針:落雷時、大きな電流が流れて危険です
 禁止	ヒーター使用時は、タンクがかなり発熱しますので、手を触れないようにしてください。

 警告	
 禁止	手や指の関節を痛める可能性があるので、洗浄中に手や指を洗浄槽に直接入れないでください。 作業中にやむをえず手や指を入れる必要のあるときは、必ず厚手のゴム手袋を着用してください。 
	洗浄液およびその廃液について、その特性と取り扱い上の安全注意事項を十分理解し、身体に付着したり、間違って飲み込んだりしたときの対応処置方法を知っておいてください。
 禁止	ペースメーカーを使用している方は、本機を使用しないでください。 ペースメーカーが誤動作する場合があります。
 禁止	濡れた手で電源スイッチやコンセントに絶対に触れないでください。 感電の恐れがあります。
	電源投入時、次のような現象が起きたときは、ただちに電源を遮断し、当社または最寄りのお買い上げ店に連絡してください。 ・異常音や発熱、発煙があるとき ・電源を入れてもタイマー表示が「01」または前回設定値を表示しないとき
 禁止	本機を落としたり、強い衝撃を加えたりしないでください。また、洗浄物を入れる場合にも、静かに入れてください。
 禁止	本機を直接日光の当たる場所や火気の近くに置かないでください。また、湿気の多い場所をなるべく避け、風通しのよい場所に設置してください。

 注意	
 水ぬれ禁止	本機に水をかけないでください。 感電や故障の原因になります。 
	本機の電源電圧は AC100V 50/60Hz(単相)です。これ以外の電源には絶対に接続しないでください。
	洗浄液は水または水に中性洗剤を溶かしたものや、水溶性で中性～弱アルカリ性の液(pH6～11)をご使用ください。 酸やアルカリを使用する場合には、直接液を洗浄槽に入れると洗浄槽がいたむため、ビーカーを使用してください。 (詳しくは「5 オプション品の使い方」をご覧ください。) 
 禁止	キズや割れのある宝石類は、超音波振動によってキズや割れが広がる恐れがあるため、本機で洗浄しないでください。また、真珠、ベッコウなども洗浄しないでください。
 禁止	腕時計の本体は、本機で洗浄しないでください。防水機能を持つものでも超音波振動によって内部に水が入り、故障する恐れがあります。

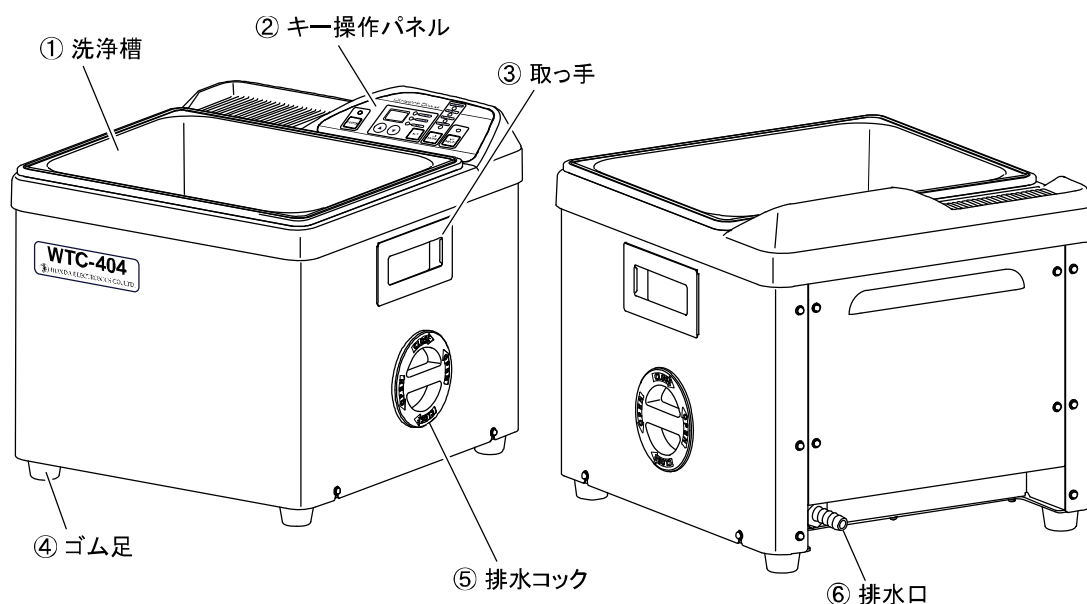
 注意	
	必ず洗浄槽に洗浄液を入れてから運転してください。 洗浄液がない状態で運転すると、故障の原因となります。
 禁止	振動面に直接洗浄物を置いて洗浄しないでください。直接振動面に洗浄物を置くと、故障の原因になります。
 禁止	長時間連続して運転しないでください。 長時間運転をすると、液温が 70℃以上に上昇する可能性があります。 長時間連続して運転すると、サーモスタット(温度過昇防止装置)が働き、本機の運転が停止します。いったん電源スイッチを OFF にして、しばらく放熱させた後で運転してください。
 禁止	テレビ、ラジオの近くや、同じコンセントから電源をとって使用しないでください。 テレビやラジオに雑音が入る原因となります。また、長い間使わないときには、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。
	電源スイッチが OFF になっていることを確認してから電源コードを AC コンセントに接続してください。 また、AC コンセントが 3P でない場合には、付属のアース線付アダプタをご使用ください。 

 注意	
	排水コックが「CLOSE」側(右回し)になっていることを確認してから、洗浄槽に洗浄液を入れてください。 洗浄液は洗浄槽上部から 2～6 cm の範囲(WTC-408 の場合は、2～9cm の範囲)になるようにしてください。洗浄液が不足していると故障の原因となります。 また、ヒーターを使用する場合は、洗浄液が少ないとサーモスタットが働き、ヒーターの電源が切れます。  
	本機を移動するときは、取っ手を持ってください。排水コックをつかんで本機を持ち上げないでください。 排水コックがゆるんで、本機が落下する恐れがあります。 
 プラグを抜く	使わないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。 電源プラグはコードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
	電源プラグ部分にホコリがたまっている状態や濡れている状態で使用しないでください。
	操作部は強く押したり、尖ったものや固いもので押したりしないでください。

3 各部の名称とはたらき

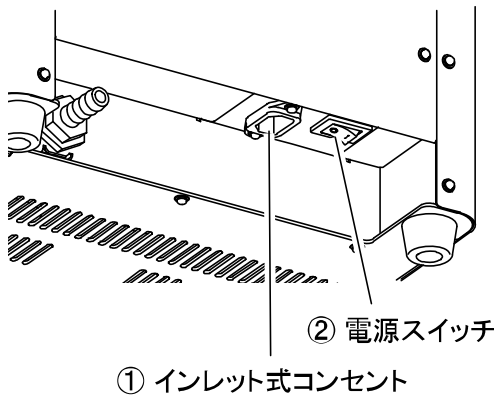
3.1 各部の名称

本体正面と背面



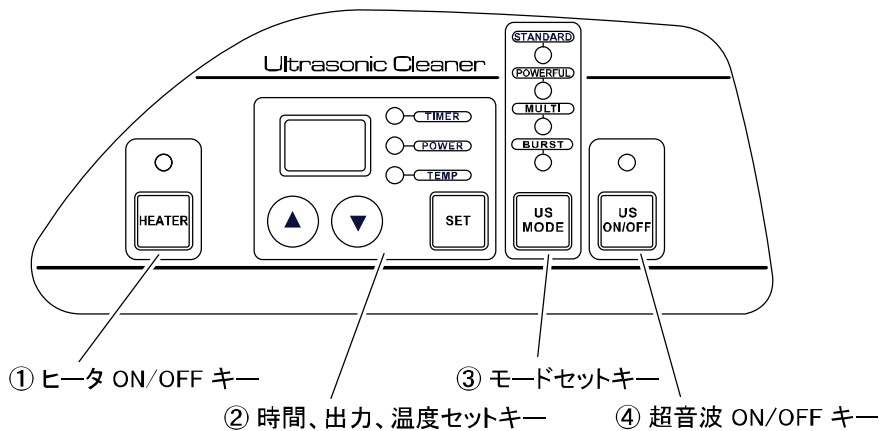
番号	名称	説明
①	洗浄槽	洗浄物と洗浄液を入れ、洗浄する槽です。
②	キー操作パネル	本機を操作するボタンがついたパネルです。
③	取っ手	本機を移動するときにここを持ちます。必ず両方の取っ手を持ってください。
④	ゴム足	安定して設置するためのゴム製の足です。
⑤	排水コック	排水口の開/閉を操作するためのコックです。使用時は「CLOSE」になっていることを確認してください。
⑥	排水口	洗浄液の廃液がここから排出されます。

本体底面



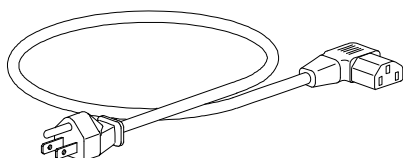
番号	名称	説明
①	インレット式コンセント	電源コードを接続するコネクタです。
②	電源スイッチ	本機の電源を ON/OFF するスイッチです。

キー操作パネル

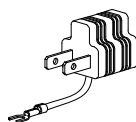


番号	名称	説明
①	ヒータ ON/OFF キー	洗浄液の温度を上げるヒータを ON/OFF するキーです。
②	時間、出力、温度セットキー	次の設定ができます。 ・TIMER(時間): 洗浄時間を 1 分～99 分まで、1 分単位で設定します。 ・POWER(出力): 超音波出力を 1 から 10 まで、10 段階の設定ができます。 ・TEMP(温度): ヒータの設定温度を 30～60℃まで、10℃単位の設定ができます。
③	モードセットキー	超音波の出力を STANDARD、POWERFUL、MULTI、BURST の 4 段階で調節できます。
④	超音波 ON/OFF キー	超音波の発振を ON/OFF するキーです。

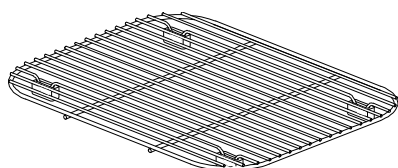
3.2 付属品



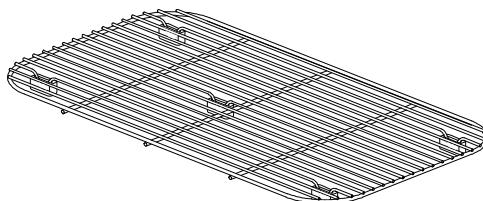
3 芯電源コード
(2m)



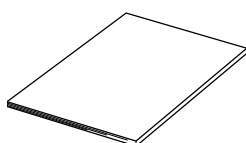
2P 電源アダプタ
(アース線付)



スノコ(ゴム足付)
(WTC-404)



スノコ(ゴム足付)
(WTC-408)



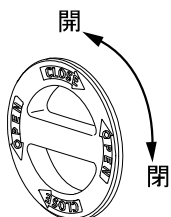
取扱説明書
(本書)

4 操作方法

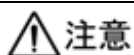
本機の操作手順を説明します。

4.1 洗浄をする

1. 排水コックを右回し「CLOSE」側に回して、排水バルブを閉めます。



2. 洗浄槽の底にスノコを置きます。



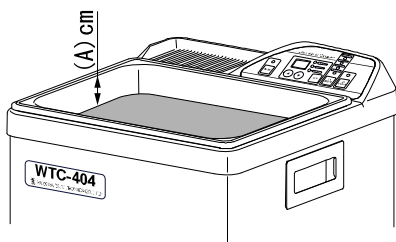
禁止

- ・洗浄物を洗浄槽の底面に直接置かないでください。必ずスノコを使用して、洗浄槽底面と洗浄物が接触しないようにしてください。
- ・スノコの耐荷重
WTC-404:3kg WTC-408:4kg
※スノコ全体に均一に荷重がかかった場合の目安です。

3. 洗浄槽に洗浄液を入れます。



- ・洗浄液が洗浄槽からあふれないように注意してください。
- ・洗浄液は、洗浄物を入れた時に洗浄槽上面から液面までの距離(A)が 2～6cm(WTC-408 の場合は、2～9cm)の範囲になるように入れてください。



洗浄液の適量範囲

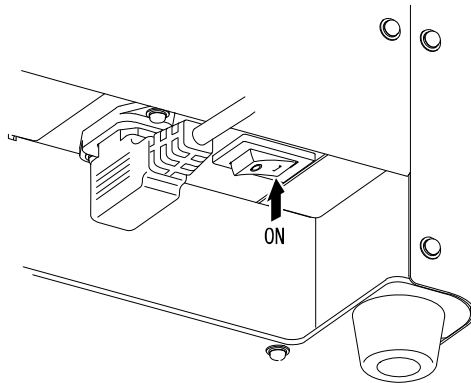
- WTC-404: (A) = 2～6cm (液深: 9～13cm)
- WTC-408: (A) = 2～9cm (液深: 11～18cm)

4. 電源コードを本機底面のインレット式コンセントに接続し、反対側のプラグを 3P コンセントに接続します。

※アースを必ず接続してください。

5. 洗浄槽に洗浄物を入れます。

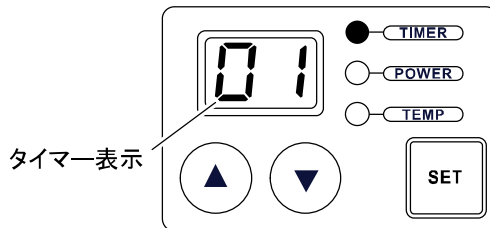
6. 本機底面の電源スイッチを押して電源を ON にします。



・洗浄液が入っていることを必ず確認してから、電源を ON にしてください。

洗浄液が入っていない状態で動作させると故障の原因となります。

・電源が ON になると、タイマー表示は「01」または前回設定値を表示します。

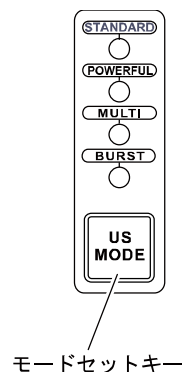


7. モードセットキーを押し、超音波の発振モードを選択します。

洗浄物の種類によって発振モードを選んでください。

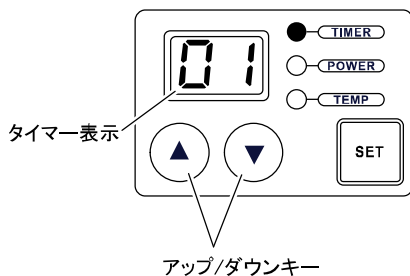
・発振モードの種類

STANDARD (標準モード)	洗浄ムラの少ない洗浄が行えます。パワフルモードとマルチモードの両方の長をバランスよく備えています。
POWERFUL (パワフルモード)	超音波を集中させることでガンコな汚れを落とすのに適しています。
MULTI (マルチモード)	隠れた場所の汚れを効果的に落とす精密洗浄に適しています。
BURST (バーストモード)	超音波を間欠発振することで省エネを重視した洗浄が行えます。



8. 洗浄時間を設定します。

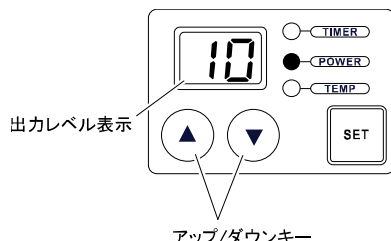
洗浄時間の設定は、SET キーを押して「TIMER」を選択し、アップ/ダウンキー(▲▼)で時間を設定できます。洗浄時間は、1～99 分の範囲から 1 分単位で設定できます。



長時間連続して運転すると、サーモスタット(温度過昇防止装置)が働き、本機の運転が停止することがあります。いったん電源スイッチを OFF にして、しばらく放熱させた後で運転してください。

9. 超音波の出力を設定します。

超音波出力の設定は、SET キーを押して「POWER」を選択し、アップ/ダウンキー(▲▼)で出力値を設定できます。出力値は、レベル1(定格出力の約25%)からレベル10(定格出力の100%)まで10段階の設定ができます。



10. 洗浄の際に、洗浄液の温度を上昇させたい場合は、ヒーターON/OFF キーを押します。

ヒーターの温度設定は、SET キーを押して「TEMP」を選択し、アップ/ダウンキー(▲▼)で設定できます。温度は、30～60℃の範囲で、10℃単位で設定できます。

※ヒーター制御温度を 50℃以上に設定し、超音波発振を行わず保温のみを目的とする場合は、温度維持のためオプション品のフタ(FT03、FT04)をご使用ください。

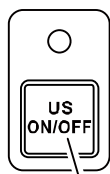


⚠ 危険	
!	本機のヒーター使用時には、温度を下げる機能はないため、液温は設定温度より高くなることがあります。また、使用する洗浄液の保温目的で設計されているため、低温度から高温度へ液温を上昇させる目的には適していません。
禁止	ヒーター使用時は、タンクが熱くなりますので、手を触れないようにしてください。やけどなどの恐れがあります。

! ヒーター使用時に槽温度が 70℃位になると、安全のためヒーターが停止します。

11. 超音波 ON/OFF キーを押して、洗浄を開始します。

タイマーで設定した時間になると自動的に超音波を停止し、洗浄を終了します。



超音波 ON/OFF キー



洗浄運転中に洗浄を止めたいときは、超音波 ON/OFF キーを押してください。

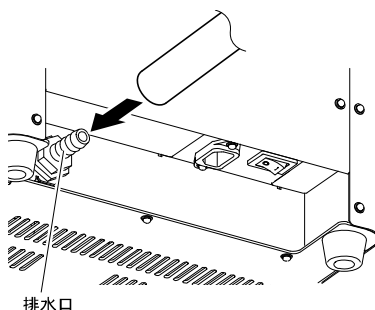
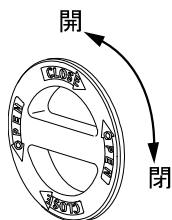
12. 洗浄が終了したら、洗浄物を洗浄槽から取り出します。

13. 本機底面の電源スイッチを押して電源を OFF にします。

4.2 洗浄後の作業

1. 電源コードをコンセントから抜きます。

2. 排水コックを左回し「OPEN」側に回して、排水バルブを開けて洗浄液を廃液します。



※ 廃液する際、排水口にホースを取り付けると廃液作業を楽に行えます。

3. 洗浄槽とスノコを清掃し、湿気のないところに保管します。

5 オプション品の使い方

本機には、オプション品として、「ビーカーラック」、「ビーカー」、「専用バスケット(専用洗浄カゴ)」および「洗浄槽フタ」を用意しています。

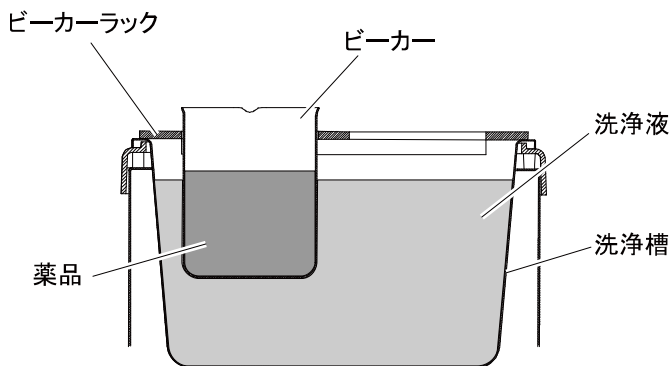
ビーカーラック	BR03 (WTC-404 用)、BR04 (WTC-408 用)
専用バスケット (専用洗浄カゴ)	KG06F (WTC-404 用)、KG07F (WTC-408 用)

※ ビーカーおよび洗浄槽フタの型名は、P25 の「オプション」を参照してください。

5.1 ビーカーの利用方法

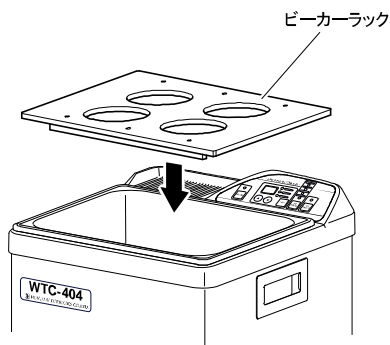
洗浄液に特別な薬品を使用したり、複数の薬品を使用したりするときにビーカーを利用すると便利です。ビーカーを交換するだけで色々な洗浄が素早く簡単に行えます。

ビーカーを使用するときは、オプション品のビーカーラックをご使用ください。

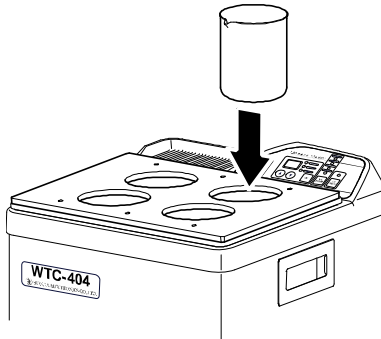


●ビーカーをセットする

1. オプションのビーカーラックを洗浄槽上部に設置します。



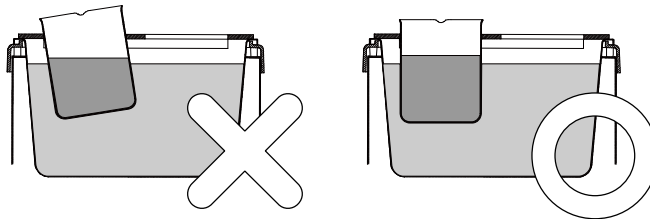
2. ビーカーに洗浄物を入れます。
3. 洗浄物がかくれるまでビーカーに薬品を入れます。
4. ビーカーをビーカーラックに入れます。



⚠ 危険



ビーカーを使用する場合は、必ずビーカーラックと併用してください。
ビーカーをビーカーラックに入れるときは、斜めにならないように注意してください。また、ビーカー内の薬品が槽内にこぼれないように注意してください。



ビーカーラックを使わずビーカーを直接、洗浄槽に入れて洗浄するとビーカーの底の空気により部分的に空焚きになり、火災などの恐れがあります。

5.2 専用バスケットの利用方法

細かな洗浄物は、専用バスケットに入れて洗浄すると効率的です。

5.3 洗浄槽フタの利用方法

保管する時は、槽に洗浄槽フタをかぶせておくと、ゴミが入るのを防ぐことができます。

6 トラブルシューティング

本機をご使用中にトラブルが発生した場合は、このトラブルシューティングをお読みにになり、点検、処置を試みてください。

点検、処置を行っても解決しない場合は、ただちに使用を中止して弊社カスタマーサービスセンターまでご連絡をお願いします。

症状	点検/処理
電源スイッチを ON にしても動作しない。	● 長時間使用してサーモスタットが働いていませんか。 ● 電源コードがコンセントから抜けていませんか。 ● 一度電源を切った後、すぐに電源を ON にしていませんか。
電源スイッチを ON にしても電源ランプが点灯しない。	● 電源コードがコンセントから抜けていませんか。 ● 電源コードが本体から抜けていませんか。 ● 一度電源を切った後、すぐに電源を ON にしていませんか。
ヒーターが働かない。	● 長時間使用で槽温度が上昇していませんか。洗浄液温度が 70℃以上になっていると、ヒーターは動作しません。 ● 水位レベルが少なくなっていますか。槽温度が上昇してサーモスタットが働いている可能性があります。
「E0」を表示して動作しない。	● 空焚き状態になっています。 電源を切り、規定の水位まで洗浄液を入れてください。 ※ 超音波を ON にした時の出力回路に流れる電流を測定することで空焚き状態を検出しています。
「E1」を表示して動作しない。	● 装置内部の回路に異常な電流が流れています。 次の事項を確認してください。 ・洗浄液が少なくなっていますか。 ・洗浄物が底面に接近していませんか。 ・長時間連続して使用していませんか。 電源を切り、上記内容を確認し、本機をしばらく休止させてから再度電源を ON にしてください。

症状	点検/処理
「E2」を表示して動作しない。	装置内部が異常に熱くなっています。 次の事項を確認してください。 ● 長時間連続して使用していませんか。 長時間連続して使用している場合は、電源を切り、装置の温度が下がるまでしばらく休止させてください。
「E3」を表示して動作しない。	ヒーターの温度が異常に熱くなっています。 次の事項を確認してください。 ● 液温が 70℃以上になっていませんか。 ● 洗浄液が少なくなっていないですか。 電源を切り、しばらく待ってから洗浄液を入れ替えてください。

7 仕様、構成、オプション

●仕様

型式	WTC-404	WTC-408
発振モード	AM+FM	
	STANDARD / POWERFUL / MULTI / BURST	
出力 最大値 平均値	420W	840W
	140W	280W
公称発振周波数	40kHz	
機能	タイマー設定範囲 : 0～99 分 (1 分単位) 出力可変範囲 : レベル 1～レベル 10 (10 段階) ヒーター制御温度範囲 : 30～60℃ (10℃単位)	
電源	AC100V 50/60Hz	
使用周囲環境	温度:5℃～40℃、湿度:5～80%(結露なきこと)	
使用液温範囲	5℃～65℃	
消費電力	450VA	900VA
ヒーター	250W	500W
外形寸法 mm	339(W)×365(D)×327(H) ※1	544(W)×425(D)×402(H) ※1
洗浄槽 寸法 mm	300(W)×240(D)×150(H) ※2	505(W)×300(D)×200(H) ※2
洗浄槽 容量	約 10.5L	約 29.5L
使用可能液深	90～130mm	110～180mm
ドレインバルブ	Rc3/8+ホースニップル(外径 14mm)	
質量	9kg	15kg

※1 取っ手、ゴム足を含み、排水コックは含みません。

※2 上部寸法です。槽は上部の方が広がっていますので、底部はこの寸法より狭くなります。

●構成

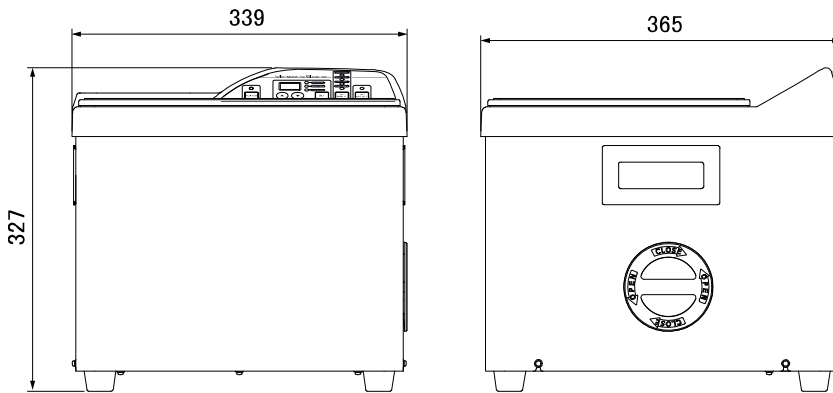
- 1) 本体
- 2) 電源コード(2m,3 芯)
- 3) 2P 電源アダプタ
- 4) スノコ
- 5) 取扱説明書

●オプション

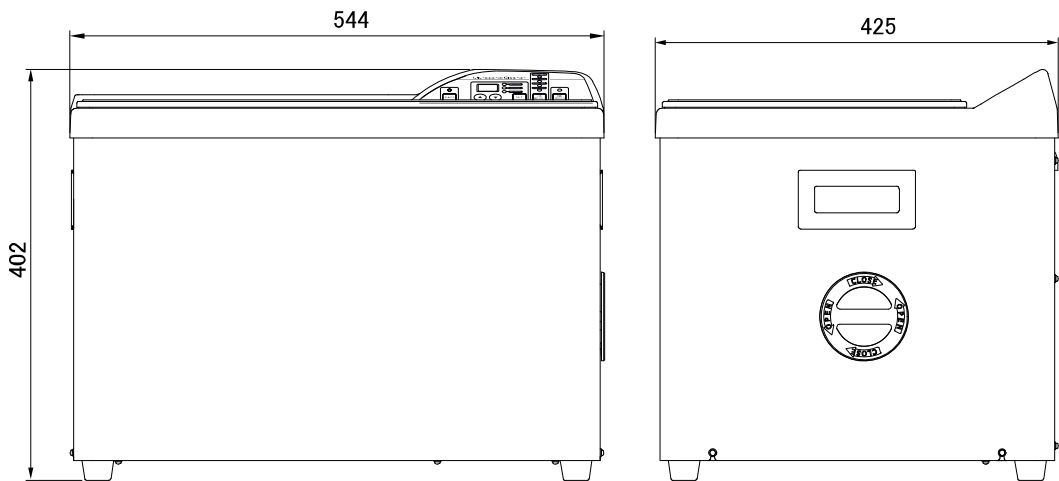
- 1) 洗浄槽フタ : FT03(WTC-404 用) , FT04(WTC-408 用)
- 2) 専用洗浄カゴ : KG06F(WTC-404 用), KG07F(WTC-408 用)
- 3) ビーカーラック : BR03(WTC-404 用) , BR04(WTC-408 用)
- 4) ビーカー : BK02

8 外形寸法

● WTC-404 (単位:mm)



● WTC-408 (単位:mm)



9 アフターサービス

9.1 保証について

保証期間内に正常な使用状態において故障した場合には無償で修理いたします。

※保証期間はご購入後 12 ヶ月または運転時間 2000 時間の短い方となります。

ただし、以下の場合は保証期間内でも有償となります。

- ・使用上の誤り、落下等不注意による故障および損傷
- ・振動子表面の汚れや異物付着の影響による損傷
- ・お客様による修理、改造、適切でないメンテナンスをされた場合
- ・火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
- ・保証書にお買い上げ年月日、販売店名、お客様名の記入のない場合
- ・故障の解析を行い、責任が当社に無いと判断される場合

なお、付属品や消耗部品の交換、洗浄槽のエロージョンは保証の対象外です。

修理を依頼される場合は、弊社カスタマーサービスセンターに修理をご依頼ください。あわせて故障時の症状、使用状況等をできるだけ詳しくお知らせください。

保証書 保証期間 お買い上げ年月日より1年 又は稼働2000時間の短い方 本多電子株式会社		機種名		製造番号	
		お買い上げ年月日		年 月 日	
		お客様	会社名 又は氏名	電話	
住所					
販売店	店名 住所	電話			

WTC-404/408

複製を禁ず



本多電子株式会社®

本社 〒441-3193 愛知県豊橋市大岩町小山塚 20
 代表 TEL (0532)41-2511 FAX (0532)41-2093
 産業機器事業部 TEL (0532)41-2515 FAX (0532)41-2923

東京営業所 〒107-0052 東京都港区赤坂 9 丁目 6-28
 アルベルゴ乃木坂 404 号
 TEL (03)3479-4148 FAX (03)3423-1795

大阪営業所 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 4 丁目-1-45
 新大阪八千代ビル 3F
 TEL (06)6399-6073 FAX (06)6399-6083

カスタマーサービスセンター
 〒441-3193 愛知県豊橋市大岩町小山塚 20
 本多電子株式会社 カスタマーサービス
 TEL (0532)41-2582 FAX (0532)41-2996

ホームページ <https://www.honda-el.co.jp/>

- この取扱説明書は 2026 年 6 月現在のものです。
- 商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

2026.08 版